

SAJ

サバァイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバァイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.7

2019.3 月号

カンボジア孤児院「夢追う子どもたちの家」

日本語能力試験 合格を目指します!

孤児院卒園生スレイノイによる日本語授業



ドン・スレイネ(高2)



ムット・ソクチュオン(中2)



ひらがなを勉強する小学校1年生

1月に開催されたSAJカンボジア教育支援ツアーの中で、渡邊代表理事から、孤児院「夢追う子どもたちの家」で本格的に日本語教育を導入する旨が伝えられました。子どもたちが、在園中に日本語能力試験※の「N5」に合格できたら、「N4」の受験費用もSAJで支援をすることも約束しました。これまでは高校卒業後に大学進学を目指す子が多くいましたが、進学以外の選択肢として、日本語が話せることで就職の道も開けてきます。子どもたちだけでなく職員も日本語を学びN5合格を目指します!

※国際交流基金と日本国際教育支援協会の2団体が共催している、日本語を母語としない人たちの日本語能力を認定する試験。「N5」がもっとも優しいレベルで、N5/N4は基本的な日本語を理解することができるレベルです。

日本語学習教材の ご寄附を募集しています!

- 日本語を楽しみながら聞いているためのDVD(アニメ等)
- 小学校低学年の子どもが、ひらがなを学習できる教材(練習帳やカード)

カンボジアで購入できる教材が限られているため、まだ使用可能で不要なものがございましたら、ご支援ください!

お問い合わせはSAJ事務局までお願い致します。

ご不要になった
日本語教材は
ございませんか?
おうちに眠っていませんか?

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口 100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口 12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

学校運営支援【NDMHS】

新入生オリエンテーション実施

今年も新入生が入学しました。多くの子どもたちが応募をしてきましたが、その中から勉強に意欲があり、家庭環境が貧しい子どもたちを選考しなければなりません。そのため、教職員が貧しさの度合いを確認するために応募者の家庭訪問も行ってきました。入学してきた子どもたちの幸せのためにしっかりサポートをしていきます。(校長 古澤)



オリエンテーションにて、制服を受け取った生徒たち

孤児院運営支援

敷布団を購入

これまで子どもたちが使っていた敷布団は、園の近くで購入をしていました。生地は薄くスポンジが弱くて劣化も早い物でした。今回は少し分厚い良い敷布団をプノンペンで購入しました。暖かい布団で寝ることが当たり前と思わず、ご支援していただく皆様へ感謝の気持ちを忘れずに過ごして欲しいと思います。(職員 大東)



新しい布団を敷いて片付けるヤエム・サッカナー(小3)

孤児院里親支援

里親様とのうれしいご対面！

1月に開催されたカンボジア教育支援ツアーに、今回初めて里子と会う里親様が3組いらっしゃいました。里親様と初めて会う子どもたちは、最初は緊張した面持ちでしたが、手を繋いだり抱っこしてもらっているうちに打ち解けて、沢山会話をとても楽しそうに過ごしていました。これからも里親様への感謝の気持ちを忘れることなく、過ごして欲しいと思います。(副園長 平江)



鈴木様とチェイン・ソクリー



薙野様ご夫妻とパエ・ソッポル(左)、パエ・ソピアップ(右)



後藤様ご夫妻とチェイン・チョーイ(左)、チェイン・ソラー(右)

インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局：00140-5-345903

●三井住友銀行：蒲田支店(普) 4353626 口座名：公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

第190回理事評議員会が2019年1月29日に行われました。議案は下記の通りです

SAJは、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

■代表理事

渡邊美樹

■理事

鳥井親一、清水和雄、武長彩子、

磯野健雄

■業務執行理事

青木茂雄

■評議員

大江光正、清水邦晃、佐藤誠、

高橋亮、大城慶正、白柳直美

■監事

片山進平、小田剛志

議案1：孤児院の就労規則の改訂に関する検討と承認

現行の就労規則・改定後の就労規則及び、始業時間・終業時間についてカンボジアの法規則に準じていることの説明がなされる。現地の事情に合わせ随時改訂することを前提に承認をいただきました。

議案2：昨秋卒園生の生活費等(奨学金)の支給に関する検討と承認

孤児院卒園生7名生活状況の説明がなされる。学業に支障なくアルバイトをすることを前提とし、生活費上限100ドル支給に関して承認をいただきました。

議案2：レモングラス新事業顧問契約に関する検討と承認

レモングラス新事業の今後の方向性について及び、川人様を顧問として契約する根拠・契約内容の説明がなされ承認をいただきました。

SAJ Farm

1月の
ファーム



SAJファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場(農場)として、2010年にスタートさせた就労支援事業です。

乾季到来

こちらカンボジアでは、12月から乾季に入りました。これから4月までの約5ヶ月間は、暑く晴れの日が続きます。2019年1月現在、SAJファームでも60日以上雨は降っておらず、畑の土はカラカラになっており、レモングラスにとっても厳しい環境が続きます。そこで、当農場では、12月より池の水をポンプで吸い上げ、手作りの穴あきパイプで水やりを行なっています。毎日毎日、スタッフ一同でパイプを移動させ、1ヶ月をかけ3haのレモングラス畑に水を撒いていきます。水を得たレモングラスは緑色が濃くなり、元気になって、乾季でも収穫ができる状態になります。しかし、晴天続きで池の水も干上がってしましそうで、早く雨がふってくれないかと願う毎日が続いています。(農場長 酒井)



写真上：水やり前レモングラス(葉が茶色へ変色している)、
下：水やり後に緑が濃くなったレモングラス



干上がりそうな池

スタッフ紹介

SAJ Farm現地スタッフリーダー サン・チャンダー

チャンダーは2010年に就労支援事業の活動を開始した当初からSAJ Farmで働き始め、今では現地スタッフリーダーを務めています。

前職はプノンペンでビールの運送の仕事をしていましたが、結婚を機に、SAJ Farmの近くへ引っ越してきました。SAJ Farmの求人募集を知り応募したことが働くきっかけです。現在35歳。2人の娘さんがいます。将来の夢は自分の農場を持ち、自分で育てた野菜を売ることです。

SAJ Farmで働く感想を聞くと「日本の団

体で働けることは、多くのことを学び、経験できるので嬉しいです。また、カンボジアのために全国に学校を建ててくれ、とても感謝しています。」と話していました。

日本のお客さまと直接関わることは少ないですが、簡単な英語なら会話ができるのでSAJ Farmを訪れた際は是非声をかけてください。



サン・チャンダー



農業実習で孤児院の子どもたちに作業について説明しているところ

新事務局長より就任の挨拶

日頃より、公益財団法人 School Aid Japan へご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、2月1日付けで事務局長を拝命いたしました伊藤一隆と申します。

私は、2008年9月にワタミへ入社し外食店舗勤務の後、今年1月末まで2年5カ月の間、ワタミの宅食「陸前高田受付センター」にてセンター長として勤務しておりました。

陸前高田市は、東日本大震災で未曾有の大被害を受けました。SAJは、震災直後からボランティア派遣にはじまり、復興事業として陸前高田での復興イベント開催、経営

新事務局長 伊藤 一隆

勉強会などを行っており、陸前高田とは不思議な縁を感じます。

私はワタミ入社当初から、SAJの取組みにとっても関心を持っておりました。チャンスがあればSAJの運営に携わりたいと、思っていました。「それぞれが、持って生まれた人間性を高めるために、教育は必要である」という渡邊代表理事の考えに共鳴し、貧困が理由で教育が受けられない子どもたちを支援したいと、ずっと思っていました。そして今回、念願が叶いSAJの事務局長という大役に就かせていただくことが出来ました。

未熟さ故に不安がいっぱいであることも



一番左：伊藤事務局長（SAJ事務局職員と）

事実ですが、今はとてもワクワクしています。

皆様からの温かいご支援を無駄にせず、職務に全うする覚悟です。

どうか引き続き変わらぬご理解とご支援を、心からよろしくお願い申し上げます。

支援者様メッセージ 株式会社大幸インターナショナル 代表取締役会長 戸澤 昌夫 様

9年前、渡邊代表理事の講演でカンボジア教育支援の話を聞き涙が止まりませんでした。そしてすぐ本部を訪ねカンボジアに行きました。現実を目にし又活動している方々の熱心さに触れ、私のできる範囲、身の丈で支援を決意しました。

会社のメンバーの同意も得てこれまでに6校の学校を贈呈しています。先日も会社のメンバーを中心に20名のツアーで6校目の贈呈式に参加しました。DVDスタジオ・SAJ Farmの見学、孤児院では里子と初めて会いました。以前建てた学校の訪

問や孤児院の卒園生たちとの食事会と、盛り沢山の内容で沢山の感動をいただきました。微力な私共でも出来ることがあると知り、会社のメンバーも30名以上がカンボジアへ行っています。リピーターも増え、今後は毎年1校の建設を目標に向け進んでまいります。

私共の宝物、カンボジアの子どもたちとのふれあいと感動をいただいたSAJとの出会いに感謝しています。



里子ソーン・スレイナンと戸澤様

ご支援いただいた寄附

2019年2月度

2月の寄附金合計 7,567,028 円

(内訳)

会員会費 1,617,317 円

一般寄附 436,718 円

指定寄附合計 5,632,850 円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略）※法人名、団体名は2018年4月現在のものです。

ワタミ(株)
「和民」豊橋店

ワタミ(株)
「ミライザカ」栄錦通り店

ワタミ(株)
「三代目 鳥メロ」七隈四つ角店

ワタミ(株)

「坐・和民」吉祥寺北口パレスビル店、新宿西口店、仙台西口駅前通店、松山三番町店、浅草プラザホテル

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局への持参にて承ります。

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2017年度)



26 億

8,827 万 8,305 円

建設した学校の合計
(2001年度～2017年度)



268 校

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2018年3月現在)



90,140 人

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2017年度)



11,479 人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2017年度)



8,556 人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2017年度)



99,296 人

今後の予定

3月25日

第200回理事評議員会

編集後記

孤児院の子どもたちが日本語の勉強を開始しました。来園された支援者様とも会話ができるようになったり、いつか日本で働いたり、カンボジアで日本語のガイドとして働く子が出てくることを楽しみにしたいと思います。

発行 公益財団法人 School Aid Japan

編集 公益財団法人 School Aid Japan

デザイン ワタミ株式会社 制作部

vol7 : 2019.3月号

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL : 03-5737-2773
FAX : 03-5737-2793
Eメール : sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>